

農作物病害虫発生現況情報（7月）きゅうり編

1 ベと病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生圃場率は30.8%（平年28.5%）で、平年並であった（図1）。

2 うどんこ病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生圃場率は7.7%（平年10.8%）で、平年並であった（図2）。

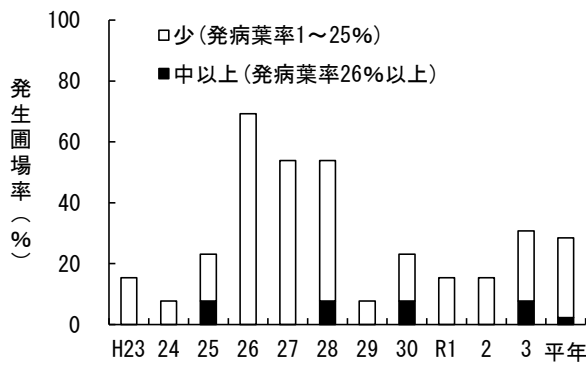


図1 ベと病の発生圃場率の年次推移（7月下旬）

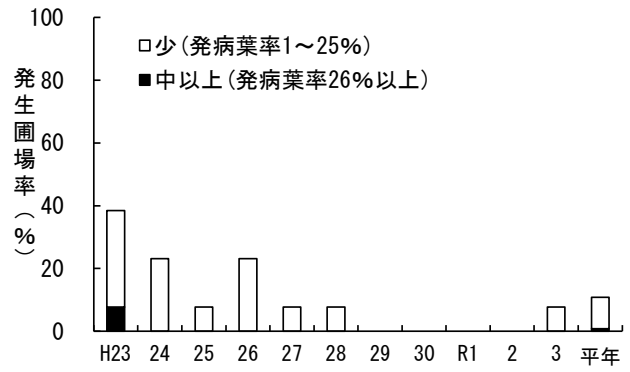


図2 うどんこ病の発生圃場率の年次推移（7月下旬）

3 斑点細菌病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生圃場率は69.2%（平年15.4%）で平年よりかなり高く、発生程度の高い圃場もみられた（図3）。

4 黒星病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生はみられなかった（平年9.2%、図4）。

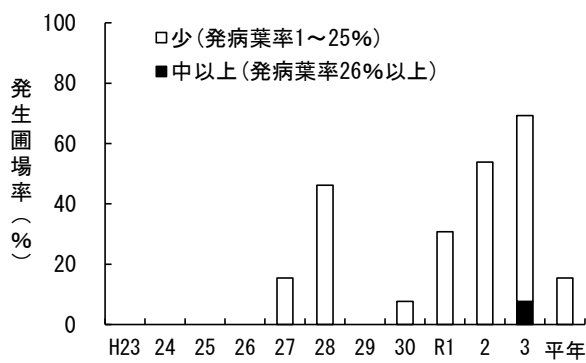


図3 斑点細菌病の発生圃場率の年次推移（7月下旬）

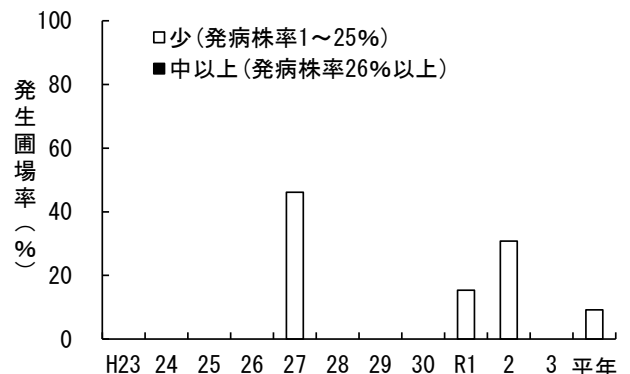


図4 黒星病の発生圃場率の年次推移（7月下旬）

5 褐斑病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生圃場率は46.2% (平年20.8%)、発生程度が中以上の圃場率は15.4% (平年5.4%) で、発生圃場率、程度とも平年より高かった (図5)。

6 炭疽病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生圃場率は61.5% (平年26.2%) で、平年より高かった (図6)。

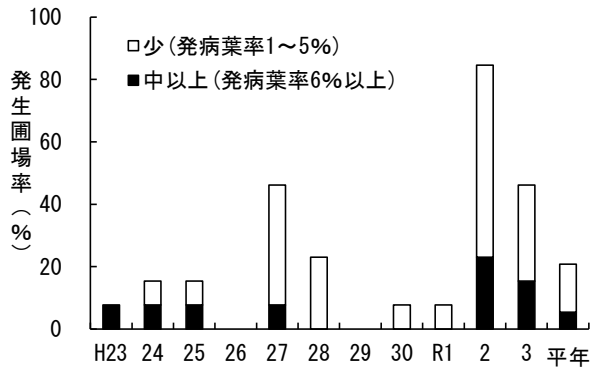


図5 褐斑病の発生圃場率の年次推移 (7月下旬)

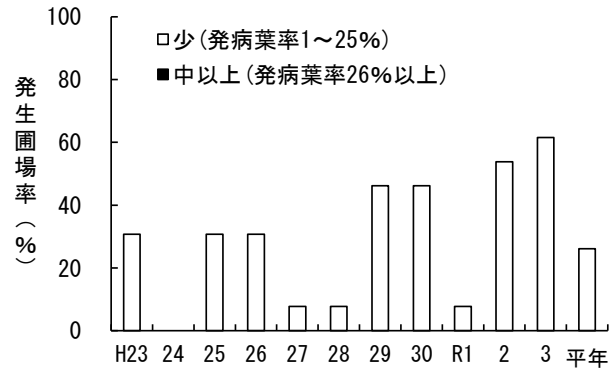


図6 炭疽病の発生圃場率の年次推移 (7月下旬)

7 ワタアブラムシ

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生はみられなかった (平年18.5%、図7)。

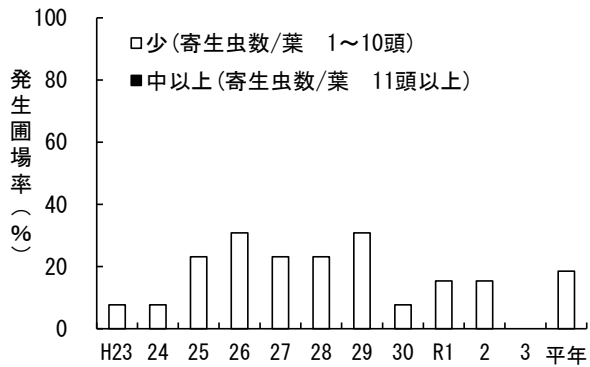


図7 ワタアブラムシの発生圃場率の年次推移 (7月下旬)